



広報

Nakadomari PR Magazine

なかどまり

7月

JUL 2016 No.136

竜泊ラインウォーク



【スポットライト】

メバル膳2万食
今泉賽の河原例大祭
宇宙毛豆植え付け体験

【まちの話題】

小泊中校舎新築決定
中里中朝のあいさつ運動
ヤマメ放流体験など

【お知らせ】

後期高齢者医療被保
険者のみなさまへ
成人式のお知らせ

途中の小雨にも負けず

竜泊ラインを観光資源として活用し、観光の振興を図ることを目的に竜泊ラインウォークが、6月12日(日)道の駅こどもり「ポントマリ」をゴールに長短2コースで行われ、町内外から303人が参加しました。

開会式には当町イメージキャラクターの米ケル、イカリん、米ケルJr.がかけつけ、一緒にラジオ体操第一を行い、体をほぐしました。曇りとなったこの日は、暑すぎずウォーク日和のスタートとなりました。途中小雨が降りましたが、参加者は負けずとゴールを目指して歩いていました。

ゴール後はつみれ汁、おにぎり、イカ焼きが振る舞われ、ウォークの疲れを癒しました。

最後は、恒例お楽しみ抽選会。道の駅で販売されるイカ生干し、塩辛、ワカメ、メバルなど地元特産品の詰め合わせなどが用意され、参加者たちは、自分の抽選番号が呼ばれるよう願っていました。

参加者らは「気持ちいい汗をかくことが出来た。景色がきれいで、歩いていて気持ちよかった。つみれ汁が美味しくかわりしてしまっただけ。また来年も参加したい」と話していました。



ゴール!!



みんなと一緒にラジオ体操

メバル膳20,000食突破

はくちょう亭奈良屋で
記念品・感謝状授与

当町の新・ご当地グルメ「中泊メバルの刺身と煮付け膳」が昨年7月3日のデビューから341日目に当たる6月7日(火)、年間目標の2万食を突破し、はくちょう亭奈良屋で記念イベントが行われ、2万人目となった弘前市の蒔苗隆夫さん薫さん夫妻にメバルをかたどったメダル「金メバル」や感謝状などが贈られました。メバル膳を食べた相馬夫妻は「とてもおいしかった。帰ったらこのおいしさを知り合いに広めていきたい」と大満足の様子でした。

メバル料理推進協議会の試算によると、2万食達成による経済波及効果は1億1126万円、外貨獲得額は1億13万4000円となるそうです。同協議会の中畑哲也会長は「目標は達成したが、これからも変わらずに中泊町をアピールしていきたい。2年目はよりたくさんの人に味わってもらいたい」と意気込みを語りました。



メバル膳提供単独1万食突破

はくちょう亭奈良屋
に認定証

はくちょう亭奈良屋がメバル膳の提供を始めて361日目となる6月27日(月)、同店でのメバル膳の提供が1万食を突破し、記念イベントが行われました。1万食目となった平内町の平澤初幸さんと娘の唯衣ちゃんに感謝状や特産品が贈られました。メバル膳を食べた平澤さんは「煮付けがうまい。刺身もふりふりでこりこりとした歯ごたえがいい」と舌鼓をうっていました。唯衣ちゃんも煮付けをばくばくと美味しそうに食べていました。

その後、S-1あおもりの顧問であるヒロ中田氏



から店主の奈良千鶴子さんに認定証が授与されました。新・ご当地グルメを単店舗で年間1万食売るお店は全国的にみても数店舗しかなく、ヒロ中田氏は「1万食という大台を達成したことはすばらしい。この勢いを2年目も続けていってほしい」と話していました。店主の奈良千鶴子さんは「様々な要因が重なったおかげだと思っています。これからもお客様に満足していただけるよう細部にこだわっていきたい」と意気込みを語っていました。



津軽海峡メバル網外し体験

活ハマクラブが体験ツアーを開催

中泊町活ハマクラブ(代表・佐藤英樹)が6月11日(土)、この時期行われているメバルの刺し網漁の網外しを体験するツアーを開催しました。

第1回目となる6月11日の体験には、町外や中里地区から親子連れなど21人が参加しました。ツアーは、小泊漁協の施設である荷さばき場の見学から始まり、出荷前のメバルなどの魚類や活アワビの説明を受けました。次に製氷庫へ移動し、真冬でもなかなか味わえないマイナス10度の世界を巨大冷凍庫に入って体験しました。ここでは、箱詰めする



小泊で獲れた魚貝類の説明

ときに使用する氷が山積みされており、参加者らは氷の山に驚いていました。

その後、漁師の明かりに照らされてメバル網外し体験がスタート。漁師さんの説明を受けたあと、1尾ずつ丁寧に網から外していきましました。参加者にはメバルの刺身やじゃっぱ汁が振る舞われ、メバルを堪能していました。

この体験ツアーは、7月30日(土)、8月6日(土)、27日(土)にも予定されています。



網外しを体験

にぎやかに祖先と仏を供養

今泉賽の河原例大祭

祖先供養と仏供養を目的に今泉賽の河原講中運営委員会(委員長・小山内清春)が主催する今泉賽の河原例大祭が6月23日(休)に行われました。例年は雨の日が多い例大祭ですが、今年はやませが吹く中での開催となりました。霊場には地元をはじめ、多くの参拝者が訪れ、色とりどりの衣装を身にまとった33体の地藏に線香やお菓子を供えたり、手を合わせて先祖の霊を供養していました。運営委員会は、今年も霊場内の広場でさまざまなイベントを企画しま



先祖を供養する参拝者



米ケルも一緒になにもささ

した。薄市小学校児童の合唱やなにもささ踊り、薄市こども園児による歌やダンス発表、お山参詣保存会の津軽のお囃子演奏、中里中学校吹奏楽部の演奏、ふるさと交流歌謡ショーが行われ、参拝者を楽しませていました。さらに今年も町のイメージアップ大使の横山ひできさんと町イメーজキャラクターの米ケルとイカリんが応援にかけつけ、会場を盛り上げていました。また、ドップくじ引きなども企画され、子どもたちが参加して楽しんでいました。

おいしくな一れ

園児らが五農生と宇宙毛豆の植え付け体験

五所川原農林高校の生徒たちが育てている「宇宙毛豆(大豆)」を使った種まき体験会が、5月30日(月)、野上健さん(下高根)の大豆畑で行われ、富野こども園と薄市こども園の園児18人が参加しました。

この日は、快晴となり作業しやすい日となりました。同校の生徒5人も手伝いに駆け付け、7センチほどの深さの穴を高校生が作り、続いて園児たちが2粒ずつ種を入れて土をかけていきました。

こどもたちは、高校生のアドバイスをききながら「おいしくな一れ」などと願いを込めながら丁寧に植え付けました。

参加した園児らは「おおきくておいしい毛豆になってほしい。お母さんとお父さんと一緒に食べたい」と楽しそうに話していました。



願を込めて植え付け



中里高校 SBP 活動日誌

メンバー紹介



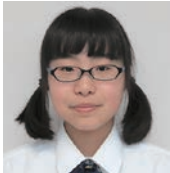
2年生 竹谷 雅(リーダー)
町の特産品をアピールして中泊町を活性化したいです。



2年生 小寺 俊栄
地域に貢献していけるようにがんばりたいです。



2年生 小野 喜也
地域の特産物を詳しく知りたいたいと思って参加しました。



1年生 古川 愛華(サプリーダー)
地元についてもっと詳しくなつて、中泊をよく知らない人に紹介し、良さを知って欲しいと思います。



1年生 小寺 諒平
岸川先生の講義を聴いた後、感想を発表したことでSBPに誘われ参加しました。



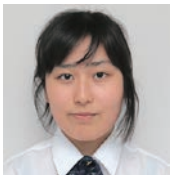
1年生 野上 凌
講義で活動について聞いたときに楽しそうと思い、興味を持ち参加しました。



1年生 小寺 伶佳
中泊町に住んでいても特産物についてなにも知らず、色々知ることができればと思い参加しました。



1年生 秋田 織濃
住んでいるこの地域のことを知りたいと思い参加しました。



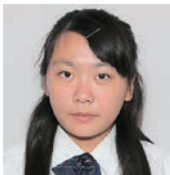
1年生 蝦名 紀佳
地元について詳しく知ることができると思い参加しました。



1年生 大屋 レナ
中泊町の活性化に協力したいと考えて参加しました。



1年生 佐々木 彩乃
地域の活性化というところに興味があり、この経験が将来にかの役に立つかもしれないと考え参加しました。



1年生 安田 愛梨
講義で活動について聞いたときに楽しそうだと思い参加しました。

活動報告

5月25日(水) 中泊町のセレクトギフトを作るため、町特産物販売所「ピュア」で特産品を購入しました。特産品の種類に驚きました。



見た目やおいしそうなものをPRできそうなものを中心に選びました。

6月8日(水) 購入した特産品の試食会を中里高校で行いました。みんなで試食し、各点数をつけました。干餅やお菓子類などが中心でしたが、食べたことのないものばかりでした。どれも美味しくて点数をつけるのが難しかったです。



6月10日(金) 中里高校の調理実習室で2回目の試食会を行いました。この日は、一時間加える必要のあるものを試食しました。料理の練習になったので良かったです。



あらためて立派なギフトを作ろうと思います。

6月16日(木) 鯉ヶ沢高等学校で鯉ヶ沢・深浦・中泊の特産品を取り入れたセレクトギフト作りを行いました。この日は、ギフトの箱のデザインのことを話し合いました。自分たちでは思いつかないような意見が次々と出てきたので、勉強になりました。他の学校の生徒と話すことができ、いい経験ができたと思います。前回よりも3校の仲が深まり、会議の雰囲気はよくなってきたと感じました。



本物の大学を見に行こう!

北光寿大学が明の星短期大学を見学

小泊地域で活動する北光寿大学の聴講生26人が、6月15日(水)に青森明の星短期大学を訪れました。町と同大学は連携協定を結んでおり、また、学長の石田一成氏は中里高校での勤務経験もあるそうです。訪問では模擬講義の受講、学生食堂での昼食、学内見学を行いました。

閉講式では修了証と記念品が参加者に贈られました。感想発表で柳澤良知さん(温泉町)は、「体を動かしながら日本の歌を歌い、健康にも配慮した講義で大変ありがたかった。活動のヒントもたくさん頂いた」と感謝の言葉を述べていました。



元気に大きくなってね

岩木川芦野堰魚道ヤマメ体験学習放流会

岩木川漁業協同組合が、6月4日(土)岩木川芦野堰にある魚道で武田小4年生を中心にした15人の子どもたちと保護者らを招き、ヤマメの放流会を行いました。

今年は、体長5センチほどのヤマメ約5,000匹の稚魚が用意されました。この日は、あいにくの雨模様となりましたが、子どもたちは楽しそうに約20匹の稚魚が入ったバケツをもち、魚道に並んで「せいの」のかけ声で一斉に放流しました。放

流されたヤマメたちは、流れの速い川でも元気よく泳いでいきました。参加した児童は「こんなに小さなヤマメは初めてみた。元気に大きくなって戻ってきて欲しい」と話していました。



ヤマメや河川について学ぶ

滝ノ沢砂防愛ランドでヤマメ放流

子どもたちに砂防ダムの役割やヤマメの生態を理解してもらおうと子供達と夢をみる会(代表・白川勝則)が毎年行っているヤマメ放流会が6月17日(金)、滝ノ沢砂防愛ランドで開催されました。この日は、中里小学校の3年生が参加し、バケツに入ったヤマメの稚魚を丁寧に放流しました。合わせて5,000匹のヤマメが放流され、流れに逆らい元気よく泳ぐ姿に児童たちからは「がんばれー」と声援が送られました。放流が終わったあとは、県の河川砂防課の職員から「河川の大切さと環境保全について」と題して説明があり、児童たちは真剣な表情で聞いていました。放流を体験した児童たちは「初めてヤマメをみたが可愛かった。流れに負けないで大きくなってほしい」と話していました。



声援に笑顔でこたえながら

中里小なにもささパレード

汗ばむ陽気となった5月28日(土)、わんぱく広場から津軽中里駅まで、中里小学校の全校児童がなにもささパレードを行いました。この行事は運動会の前日に毎年実施しています。

沿道の保護者や住民から「がんばれ」と声をかけられると、児童たちは少し恥ずかしそうにしながらも、笑顔で踊っていました。



平成30年度中の完成目指す

小泊中学校校舎新築決定

小泊中学校の現校舎は、平成20年度の耐震診断で「地震の震動や衝撃で倒壊、または崩壊する危険性がある」と診断されました。このため、町教育委員会では、校舎の建て替えについてアンケートを数回実施しました。アンケートの結果は、こども園こどまりの園児や小泊小学校の児童を持つ保護者の72.5%、小泊地域の町民1385戸のうち70.18%が校舎新築による単独での存続を希望しました。これを受けて、小泊中学校の校舎の新築が決定しました。加藤教育長は「新校舎は町や県の木材を使用し、温かみのある校舎にしたい」と話していました。



今年の中里子ども園へ

第12回中泊町チャリティゴルフ大会

町の子どもたちの健全育成支援を目的に第12回を迎える中泊町チャリティゴルフ大会が、6月18日(土)青森スプリング・ゴルフクラブで行われました。当日は、町内外から78人のゴルファーが参加しました。プレー後は、町総合文化センターパルナスで表彰式が開かれ、下山実行委員長から中里子ども園の三上園長へこの日のチャリティ金10万円の目録が手渡されました。

■大会成績…Aクラス優勝…阿保仁(環境工学)、Bクラス優勝…塚本純(津軽明球会B)、女子の部…伝法谷和世(中泊町ゴルフ同好会B)、団体優勝…中泊町建設業協会(塚本壮恆、野上昇一、白川勝則、福士勝也)



初めての乗馬に挑戦

薄市こども園児が乗馬体験

長泥にある中泊乗馬クラブ(会長・竹内宏人)の練習場に5月28日(土)、薄市こども園の園児が訪れ、乗馬と餌やり体験をおこないました。スタッフの補助のもと、園児が1人ずつ乗馬体験をしました。サラブレッドに乗ったときは想像以上の高さだったようで、最初は緊張した表情をみせていましたが、馬がゆっくりと歩き出すと楽しそうに笑顔をみせていました。体験の後はサラブレッドとポニーに餌やりをしました。



中泊乗馬クラブは土・日曜日の9時～14時に練習を行っています。見学や入会についてのお問い合わせは、クラブ長の山崎正貴さん(電話080-6029-2257)まで。

朝から明るくさわやかに

中里中学校であいさつ運動

全校生徒が仲良くなり、いじめが生まれない校風をつくらうと、5月31日(火)から6月10日(金)まで中里中学校の玄関前で「朝のあいさつ&ハイタッチ運動」が行われました。

その日の当番となった部活動の生徒が玄関前に立ち、登校してきた生徒に元気よく挨拶を投げかけたり、ハイタッチしてスキンシップを取っていました。挨拶された生徒も、元気よく答え、笑顔で校舎に入っていました。



お薬の進歩

中泊町国民健康保険小泊診療所 所長 武田 温

昨年、新しい飲み薬が発売となり、世の中に大きな波紋を広げています。C型肝炎ウイルスの治療薬が立て続けに発売となり、これまでの治療方法が大きく変わりました。これまで主流だったインターフェロンは、注射するために連日病院に通い、飲み薬と併用して、副作用と戦いながら3～6ヶ月治療し、それでも約半分の人が不成功に終わっていました。それが今では、飲み薬だけで、副作用も比較的軽度、成功率も90%以上ということです。このお薬によって、将来的に肝臓になる人がいなくなるのではないかと囁かれています。

今回は新薬の素晴らしさについて書きたいわけではなく、医療の変化について少しお話ししたいと思います。幾つかのお薬の例は出てきますが、詳細な商品名は伏せておきます。

病気に対して治療方法は多く存在することは事実で、薬剤の開発が盛んな現代は、その選択肢が増える一方で。昔は注射しかなかった薬剤も、現在は飲み薬や貼り薬が開発され、より安全、便利に治療できるようになっています。骨粗鬆症の治療もこれに従い、今では1ヶ月に1度の飲み薬が一般的ですし、6ヶ月に一度の注射も使われ始めています。糖尿病の飲み薬は一週間に一度のものも発売されました。血圧、コレステロール、糖尿病など、すべてのお薬が1ヶ月に一度飲めば済む時代はそれほど遠くないかもしれません。一方で、昔からよく使われているお薬も、毎年いくつか製造販売中止になっています。承認された当初と時代背景や結果の評価が変わったのかもしれませんが。手術も同様で、昔、胃潰瘍の治療として胃を摘出していたというお話は、今では都市伝説のように語り継がれています。

現代医学の父と呼ばれるウィリアム・オスラー先生は、「教科書に載っている内容は数年後に半分は間違っていたと判明するでしょう。しかし、その正しい半分は今ではわからない」と言い残しています。病気の治療は、新しい研究や新しいお薬で常に変化しております。その時々「正しい」と考えられる医学を実践し、前進しながら「間違い」を振り分けていくしかないのが現状です。確実なのは、以前と比べて治せる病気とその戦略は進歩し、より安全に、効果的に治療は出来るようになってきました。

手術は洗練され、入院期間は短くなり、早く、元気にお家に帰れるようになりました。注射から飲み薬に変わることで、入院しなくても治せる病気が増えました。長生きをするだけでなく、元気に有意義に過ごす時間は増えていきます。その増えた時間こそが医学の恩恵ではないでしょうか。

介護予防《膝腰楽々教室》参加者募集！

問 地域包括支援センター ☎ 57-3601

夏本番を迎え、プールでの教室も開催します。膝周辺の筋力アップやリラックス効果、心肺機能のアップなどシニア世代にお勧めの運動です。

日 時	場 所	内 容
7月25日(月)～9月5日(月) 〔計7回〕 午後1時半～2時半まで	B&G海洋センター	水中でのウォーキングやストレッチ
9月12日(月)～11月28日(月) 〔計12回〕 午後1時半～2時半まで	中央公民館	床や椅子を使用しての筋力運動

☆申込条件…65歳以上の人

☆申込先…地域包括支援センター
電話 57-3601

☆申込〆切…7月20日(水)まで

☆参加費…無料

☆どちらか一方のみ参加でも可能

県では、市町村及び青森県市町村税滞納整理機構と連携して個人住民税の収入確保に努めています。機構は、市町村から引き受けた市町村税などの徴収に関する事務を行う専門機関です。納税の猶予を受ける場合には、早めに市町村の担当課に御相談ください。

個人住民税の収入確保について

問 西北地域県民局県税部 (34) 3141

■場所…慰霊碑前(中央公民館横)、雨天時は中央公民館大ホール
戦没者の遺族で参列を希望の人は、7月29日(金)までにお申込みください。なお、中泊町遺族会会員のみなさんは、遺族会事務局で把握しますので、申し込みは不要です。

■日時…8月31日(水) 午前11時から

先の大戦において亡くなられた人々を追悼し平和を祈念するため「平成28年度中泊町戦没者追悼式」を、次のとおり行います。

町戦没者追悼式を行います

問 役場福祉課福祉係 内 26

8月(お盆期間)の可燃ごみ収集のお知らせ

問 役場環境整備課衛生係 内 235

毎年8月はお盆や帰省などで、可燃(燃やせる)ごみの増加が見込まれるため、**8月8日～19日までの期間**、可燃ごみの収集を週に2回行います。収集日程は下記のとおりです。

ごみの種類	収集曜日	収 集 地 区 名
可 燃	月曜日 (①→②) と 水曜日 (②→①)	① 派立上・中・下、五林、宮川 中里バイパス、宮野沢、 さわやか団地、もみじ団地
		② 富野、豊島、芦野、田茂木、 長泥、豊岡上・下、福浦、 竹田
ご み	火曜日 (③→④) と 木曜日 (④→③)	③ 向町上・下、深郷田上・下、 八幡、八幡団地、大沢内、 ニタ見
		④ 尾別、上・下高根、薄市上・下、 今泉上・下、若宮

★生ごみはネットなどで水切りを十分に、水漏れのないように処理してください。

また、決められた曜日の地区の収集が終わってから収集するため、収集時間が遅くなります。ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

※ごみ出しについてお願い

○決められた収集日以外の日や、収集場所以外の所には出さないでください。

○ごみを入れる指定袋には、必ず町内名と氏名を書いて出してください。

○燃えるごみ、燃えないごみ、資源ごみは混合しないで分別して出しましょう。

○収集日の決められた時間に出しましょう。

ごみの減量とリサイクルにもご協力をお願いします。

『中泊町あんしんカード』ができました

問 役場福祉課介護保険係 内 123 問 地域包括支援センター ☎ 57-3601

誰もが安心して暮らし、生活ができるようにするためのカードです。このカードを通して、医療・福祉の連携ができます。介護保険証と同じサイズですので、一緒に保管しましょう。

中泊町あんしんカード



ご本人氏名 _____
生活状況
☐ 自宅 (☐ 独居 ☐ 高齢者夫婦 ☐ 同居)
☐ 施設 (_____)
中泊町

お名前	
主治医	電話番号： _____
かかりつけ薬局	電話番号： _____
その他の通院先	
居宅介護支援事業所	電話番号： _____
民生委員	
介護サービス事業所 例：〇〇デイサービス (利用日：月・水・土)	
備考	
記入日：平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日	
発行先：中泊町福祉課 企画：地域ケア会議プロジェクトGDC	

《対象となる町民》

・町内に住んでおり、介護サービスを利用されている人

(要支援1・2、要介護1～5)

・グループホームへ入所されている人

《支援体制や関係者》

・ご家族

・主治医、かかりつけ薬局などの医療関係者

・介護サービス事業所などの福祉関係者

・民生委員、町内会、地域活動グループなどの地域関係者

～8月から、はじまります～

戦後海外から引き揚げて来られた人たちへ

問 青森税関支所 ☎ 0177340780

税関では戦後、海外から引き揚げた人たちからお預かりした、約86万円の未返還の保管証券類をお返ししています。●終戦後、上陸地の税関・海運局に預けた通貨・証券●帰国前に樺太(真岡、大泊、豊栄、留多加など)、満州(瀋陽、吉林、撫順、鞍山など)の在外公館、日本自治会に預けられた通貨・証券のうち日本に返還されたもの※保管証券類：税関が保管している通貨・証券類とは、日本銀行券(新・旧)、旧日本軍軍票、預貯金証書、国債証書などです。上陸港で引揚者から税関が預かった「上陸港扱いの保管物件」と、外地からの引き上げの際、在外公館や日本人自治会へ寄託され、最終的に税関に移管された「外地扱いの保管物件」があります。返還請求は、ご家族でもできます。「もしかしたら」とお気付きの人は、最寄りの税関までお問合せください。

2016 第21回 中泊町ビーチサッカー





青森県大会 in 中泊町

中泊町折腰内ビーチ

7.16 日 AM8:30~PM4:50

- ◆一般の部予選リーグ 10分
- ◆中学生の部予選リーグ 10分
- ◆中学生の部決勝トーナメント 10分
- ◆中学生の部決勝トーナメント(準決勝・決勝) 8分×2ピリオド(ハーフタイム3分)

7.17 日 AM8:30~PM4:30

- ◆小学生の部予選リーグ 10分
- ◆小学生の部決勝トーナメント 10分
- ◆小学生の部決勝トーナメント(決勝) 8分×2ピリオド(ハーフタイム3分)
- ◆女性の部予選リーグ 10分
- ◆女性の部決勝トーナメント 10分
- ◆女性の部決勝トーナメント(準決勝・決勝) 8分×2ピリオド(ハーフタイム3分)
- ◆一般の部2次リーグ 10分
- ◆一般の部決勝トーナメント 10分
- ◆一般の部決勝トーナメント(準決勝・決勝) 10分×2ピリオド(ハーフタイム3分)

募集対象(予定) 各部門とも先着順

一般の部 **72**チーム 中学生の部 **16**チーム
 女性の部 **16**チーム 小学生の部 **6**チーム

**一般の部優勝チームは
沖縄ビーチサッカーフェスティバルへ
ご招待**

中泊町ビーチサッカー青森県大会 in 中泊町実行委員会事務局
 【お問合わせ・申込先】
 小泊観光協会 TEL&FAX 0173-64-3700

●主催/中泊町
 ●主管/中泊町ビーチサッカー青森県大会 in 中泊町実行委員会、一般社団法人 青森県サッカー協会
 ●後援/青森県、青森県教育委員会、中泊町商工会、小泊観光協会、中泊町教育委員会、中泊町体育協会
 ●協力/みちのく銀行、中泊町建設業協会、中泊町建築業協会、中泊町管工事業協会、五所川原サッカー協会、株式会社小泊うみどり、む振興社、道の駅こども「ポントマリ」ほか



第11回 2016 7/23(土)・24(日)

PM6時～9時(小雨決行)

■会場/ 中泊町 ホテルの里
(滝ノ沢ふるさと砂防愛ランド)

■イベントスケジュール

- ◆ PM7時 開会式
- ◆ PM8時 観賞会

※要予約
まつり期間限定
ホテル列車

津軽五所川原駅 18:00 発
 23日: 定員150名
 24日: 定員100名

往復乗車券
 大人 1,200円
 小学生以下 500円

■主催/中泊町
 ■共催/津軽鉄道株、中泊町商工会、中泊町ホテルの会
 ■主管/ホテルまつり in なかどまり実行委員会

●ホテル列車をご利用の方は予約が必要です

※小学生以下は保護者又は引率者が必要です

◆申込先 津軽鉄道株式会社 TEL 0173-34-2148
 FAX 0173-34-2149

●車でのご来場はできません

会場へは無料シャトルバスを運行しますのでご利用下さい

◆中央公民館出発 PM6時～PM8時まで運行



■お問合わせ/中泊町役場 環境整備課 TEL 0173-57-2111・FAX 0173-57-3849

入国警備官を募集します

問 仙台入国管理局総務課 ☎ 022-256-6076

■受験資格

○警備官

- ①平成28年4月1日で高等学校または中等教育学校を卒業した日の翌日から5年を経過していない人及び平成29年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業見込みの人
- ②人事院が上記に準ずると認める人

○警備官(社会人)

昭和51年4月2日以降に生まれた人(上記①の期間を経過した人及び人事院がそれに準ずると認める)

■受付期間…インターネット 7月19日(火)～7月28日(休)

郵送または持参 7月19日(火)～7月21日(休)

■1次試験日…9月25日(日)

※くわしくはお問合せ先まで

農作業時の熱中症予防 チェックシート

問 農林水産省精算局技術普及課
 ☎ 03-3502-8111 ☎ 4774

熱中症が原因でめまいなどを起こし、トラクター転倒などの重大事故につながることもあります！ 次の項目をチェックして、熱中症に注意しましょう。

□天気や気温を確認しましたか？

出かける前にならず天気予報を確認しましょう。急に暑くなる日は熱中症の危険が高くなります。梅雨明け直後は要注意です。風が強い日や、湿度が高い日は熱中症にかかりやすくなります。

□体調は万全ですか？

体調不良(二日酔い・寝不足・風邪気味)の時は熱中症の危険度が増します。

□朝ごはんは食べましたか？

朝食で取るべき栄養分と水分をきちんと取りましょう。

□涼しい服装を選んでいますか？

服装は、日差しを遮り、汗を逃がしやすいものを着ましょう。吸汗・速乾性に優れた素材の服がオススメです。

□日差しを遮る帽子はありますか？

つばの広い帽子をかぶり、直射日光を遮りましょう。

□飲み物は持ちましたか？

水分補給をこまめにとりましょう。特に高齢者は水分不足や暑さを感じにくくなっているため、喉が渇く前に積極的に給水しましょう。大量に汗をかく場合は、塩分も補いましょう。

□2人以上での作業ですか？

1人で作業中に熱中症になると、助けてくれる人がおらず重症化するおそれがあります。できる限り2人以上で作業をし、体調不良時は我慢せず不調を伝えましょう。

□作業場所は熱がこもりませんか？

ハウスや畜舎など気温が上昇しやすい施設内での作業は、風通しを良くしましょう。室内の換気をして、熱がこもらないようにしましょう。

□作業計画に無理はありませんか？

涼しい時間帯に作業をしましょう。もし暑い時間帯に作業するときは、休憩をこまめに、作業時間を短くするなどの工夫を。

□緊急連絡先を知っていますか？

いざという時のため、緊急連絡先を持ち歩きましょう。具合が悪くなったら無理せず、医療機関にかかりましょう。

バスの車内事故防止のお願い

間 東北運輸局青森運輸支局
間(公社)青森県バス協会
走行中に席を離れると、転倒などのけがをする場合があります。

お降りの際は、バスが停留所について扉が開いてから、席をお立ち願います。

また、バスは安全運転に徹しておりますが、やむをえず急ブレーキをかける場合があります。満席のため、お立ちになってご利用いただく場合には、吊革や握り棒にしっかりとつかまってください。

バスの車内事故防止に皆さまのご理解とご協力をお願いします。

「未来に繋ぐ相続登記」

相続登記はお済みですか？

間 県司法書士会総合相談センター
0120(940)2330
間 青森地方法務局五所川原支局
(34)2330

相続した不動産(土地・建物)に関する相続登記(名義変更)は、不動産の所在地を管轄する法務局に申請が必要となります。

長い間、相続登記をしないで放置していたために、相続

人が死亡してしまい、相続権のある人が次第に増えていき、遺産分割の協議がまとまりにくくなってしまうことがあります。

相続登記は、登記をしなければ罰せられるというものはありませんが、放置することとは、自分の子どもや孫に手間と費用をかけさせてしまう結果となります。

また、相続登記をしていないと次のような様々な問題が発生することがあります。

- ・土地を売って現金化したいが、土地の名義が曾祖父名義になっていてすぐに所有権移転登記ができない。
- ・空き家を有効利用したいが、所有者が分からず交渉できない。
- ・森林の所有者が分からず、山が荒廃している。
- ・用地買収の話があったが、相続人間で争いとなった。
- ・所有者との連絡が取れず、災害復旧などの緊急性のある工事が遅れる。

トラブルを未然に防ぐためにも、早めに相続登記をしましょう。

弘前高等技術専門校

オープンキャンパスのお知らせ

間 弘前技術専門校訓練課
0170(32)6805
Mail: i.gisen@pref.aomori.jp

ものづくり体験を通じて職業訓練への理解を深めるためオープンキャンパスを開きます。

●日時：7月30日(土) 9時～15時30分

●場所：弘前高等技術専門校

●主な内容

○施設公開・技能教室

①ミニバギー製作 (午前午後各20人)

②ミニベンチ製作 (午前午後各20人)

③移動式水栓柱製作 (午前午後10人)

④ワイヤー吊り鉢製作 (午前午後各10人)

●参加方法

①小学生の参加は、保護者同伴にてお願いします。

②参加無料、事前申込が必要です。

③申込は電話、メールなどHPでも確認できます。

③受付開始は7月11日(月)、締切は7月22日(金)、ただし、定員になり次第締切。

※くわしくは問合せ先まで。

司法書士による養育費に関する電話相談会

間 青森県司法書士会
017(776)8398

県青年司法書士会及び県司法書士会並びに全国青年司法書士協議会では、養育費に関する電話相談会「取り決めがなくてもOK!全国一斉養育費相談会」養育費に関するあなたの悩みを教えてください。

■日時：8月7日(日) 10時～16時

■電話番号：0120-567301(フリーダイヤル)

相談料は無料。秘密は厳守。

事業主の方へ 退職金のこと ちょっと考えてみませんか？

- 「中退共」の退職金制度なら、
- ① 国の掛金助成を受けられます。
 - ② 掛金は全額非課税。
 - ③ 社外積立だから、管理がカンタン！

パートさんのための特例掛金月額もご用意
(中退共は中小企業で働く従業員のための国の退職金制度です。)

*他の退職金・企業年金制度等とのポータビリティも可能です。

詳しくはホームページへ

お問合せ (独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL 03-6907-1234 FAX 03-5955-8211

広告

HONDA 除雪機 ご予約受付中

除雪機のことならホンダスノーショップへ!

AUTO SHOP HIRAYAMA オートショップヒラヤマ

MOTOR CYCLE SERVICE

TEL 0173-52-4737

血糖値が気になる人におすすめ！

高血糖（糖尿病）講座

小泊地域

今や糖尿病は国民病と言われるようになりました。

糖尿病の発症を防ぐために・・・

糖尿病であっても重症化による合併症(腎症、脳心血管障害、網膜症など)

を引き起こさないために・・・、高血糖や糖尿病について学びませんか。

日時：平成 28年 7月 26日(火)
18:00～19:15

会場：小泊保健センター

講師：小泊診療所長 武田 温 先生

内容：「高血糖を重症化させないために」

- ◎高血糖とからだの状態
- ◎検査値の見方について
- ◎予防方法について
- ◎治療について

★健診で血糖値が高かった人
★糖尿病治療中の人
★どなたでも・・・参加できます

申込み：7月22日までに保健センターに申込み下さい
(当日の参加も可能です)

※健診結果、病院での検査結果などをご持参下さい※

★先生のお話終了後、町栄養士による、食事ワンポイントアドバイスがあります。
★同じ内容の講座を、中里地域においては10月に開催予定です。
(日時については、広報9月号に掲載します)

中里保健センター 57-3920

小泊保健センター 64-3748

○寄付金額5万円

〈東京都中央区〉 田内 衛 様
〈広島県三次市〉 林 章子 様
〈愛知県名古屋市中区〉 篠原 雄介 様
〈千葉県我孫子市〉 馬場 弘 様
〈沖縄県那覇市〉 勝連 英雄 様
〈山形県山形市〉 齋藤 彰治 様
〈茨城県つくばみらい市〉 敵 蘭 様
〈青森県弘前市〉 寺田 明功 様
〈福岡県福岡市〉 友納 慶 様
〈宮城県仙台市〉 西舘 美佳子 様
〈東京都練馬区〉 佐々木 孝 様
〈福島県相馬市〉 望月 昇 様
〈東京都八王子市〉 堀内 清 様
〈静岡県静岡市〉 小池 弘太 様
〈埼玉県さいたま市〉 荒生 俊和 様
〈茨城県つくば市〉 今井 啓太 様



博物館ニユース
VOL.58

◆夏の企画展「アフリカへのまなざしVOL.1—貨幣・盾・彫刻—」
元東奥日報社長にして、現在NPO法人アートコアあおもり(naca)理事長を務める佐々木高雄氏は、世界各国の土器・貨幣・雑貨・衣装ほかの収集家として著名です。



◆『蓑虫山人写真—絵日記青森編—』調査！
このほど、松野ミツ氏（豊岡

で紹介する予定ですが、その第一弾として、インパクトのあるアフリカ文化、なかでも独特の造形美を誇る貨幣・盾・彫刻などを一堂に展示します。

また、企画展初日には、佐々木氏による資料解説「ギャラリー・トーク」も予定しています。詳細は、博物館までお問い合わせください。

日時：7月23日(土)～9月25日(日)
まで 午前9時～午後4時45分
(最終入館午後4時15分)／**休館日**：毎週月曜・第4木曜・祝日／**入館料**：通常料金(一般200円、高校・学生100円、小・中学生50円)

出身)のご仲介により、蓑虫山人作品の調査を行うことができました。今回調査した『絵日記青森編』は、青森市長を務めた故工藤正氏の所蔵品で、現在は禮子夫人が管理しています。

中泊町関係では、中里村加藤八治郎・宮川村古川豊三郎・小泊村秋元金四郎家での宴会の様子や、不動の滝・薄市村風景などを色彩豊かに描いています。詳細については、今後の企画展などで紹介する予定です。

蓑虫山人は、美濃国(岐阜県)出身の放浪画家で、明治10年代津軽地方を訪れ、旧家や名勝・風俗などを題材とした多くの作品を残しています。中泊町にも29点の作品が伝わっており、ほとんどが町有形文化財に指定されています。



熱中症に注意しよう！

今年も暑い夏がやってきました。みなさん仕事やスポーツ、レジャーなど、また湿度が高くジメジメしているなど、汗をかく日が続いていると思います。この時、注意しなければならぬのが熱中症です。熱中症にならないために、あらかじめ予防を心がけましょう。

☆熱中症とは？
熱中症とは、発汗や循環機能に異常をきたし、体温の調節がうまくできなくなる事でおこる、様々な体の不調を総称したものです。

主な症状として、めまい・けいれん・吐き気・意識障害・頭痛などがあります。

☆熱中症を予防しよう
熱中症は、ちょっとした事に注意するだけで、十分予防する事ができます。

①**体調を整える**
睡眠不足や風邪気味など、体調が優れない時は、日中の外出や運動を控えましょう。

②**服装に注意**
なるべく通気性の良い服装

119—消防&救急—



暑い時は無理をせず、熱中症に気を付けて、夏を快適に過ごしましょう。

をし、長時間屋外に出る場合は、帽子をかぶりましょう。

③**こまめに水分、塩分補給**
『のどが渇いた』と感じた時には、すでに脱水症状が進行していることもあります。少しづつでも、水分補給を心がけましょう。特に夏場は、汗と共に塩分も失われるため、水よりもスポーツドリンクの方が効果的です。

④**年齢も考慮しよう**
特に子供や高齢者は、熱中症になりやすいため、涼しい場所で体を休めるようにしましょう。

火事・救急・救助は119番/五消本部病院照会 ☎34-4999/中里消防署 ☎57-2370/小泊消防署 ☎64-2375

静和園だより

疑問

・**五所川原甚句保存会** 6月5日(日)、五所川原市から五所川原甚句保存会の皆さんが来園してくださいました。演目は、創作舞踊、民謡、三味線演奏と色々な趣向で、利用者を楽しませてくださいました。最後の演目、五所川原甚句では、会場が一体となり大いに盛り上がりました。



ボランティア

・**老人クラブ連合会中里支部女性部** 6月6日(月)、毎年お世話になっている中泊町老人クラブ連合会中里支部女性部の皆さんが園の環境整備のため、来園されました。また、竹内恭一さんからは、きれいな花苗を頂き、花苗の植え付けをしてもらいました。園の殺風景だった庭がパッと明るくなり、利用者も大変喜んでおりました。



8月1日は

固定資産税 2期
国民健康保険税 1期

の納期限です。
忘れずに納めましょう。
※口座振替をされている人の引き落とし日は7月25日(月)です。残高をご確認ください。
※町税の納付は便利で安全 確実な口座振替をご利用ください

内 間
1 4 4 5 1 4 6
役場税務課課税係

心配ごと相談 町社会福祉協議会

中 里 地 域	小 泊 地 域
7月20日 中 村 盛 江 荒 関 徳 勝	7月20日 竹 谷 利 男 藪 田 由比子
相談場所 役場相談室 相談時間 午前9時～正午	相談場所 日本海漁火センター 相談時間 午前9時～正午

※平成28年4月より相談日が次のとおり変更になりましたので、ご理解ご協力 よろしくお願いいたします。

中里地域及び小泊地域ともに毎月第3水曜日(ただし、祝日の場合は翌日)

図書館情報

今月のMiniコレクション

○テーマ「夏休み応援特集！」

読書感想文、自由研究、工作…夏休みの宿題は図書館の本を使ってやっつけよう!みんなの夏休み、応援します!

新刊情報 [一般]

『コーヒーが冷めないうちに』 川口 俊和 サンマーク出版
『代体』 山田 宗樹 角川書店
『魅惑と驚きの「数」たち』 イソ・スチュアート SBクリエイティブ
『ローカルメディアのつくりかた』 影山 裕樹 学芸出版社
『とても温かとてもせつないきみの絵本』 ジュグレイブ・カスターマン 千倉書房

ぬいぐるみの図書館おとまり会

こどもといつも一緒にいる大親友のぬいぐるみを、図書館におとまりさせてみませんか? こどもと一緒にお話をきいた後、ぬいぐるみたちは図書館におとまりします。夜の図書館で、絵本を選んだり、探検したり…、夢いっぱいの大冒険! 後日ぬいぐるみをお返しする際に、冒険の様子をまとめたアルバムをプレゼントし、ぬいぐるみが選んだ本を紹介、貸出します。

【会 場】…中泊町図書館

【申し込み】…7月19日～(先着順)

電話で受付を行います。 ☎69-1111

【対 象】…3歳～小学校就学前の子ども 10人

1人につきぬいぐるみ1体

【期 間】…お預かり(おはなし会) 7月27日(水)午後5時15分～
お 迎 え 7月29日(金)以降(受付時相談)

【参加費】…無料

※ご質問などは、カウンター職員までお気軽にどうぞ

みちのく銀行労働組合からの寄附でいただいた図書カードを使い、児童書を購入いたしました。



なんでも行政相談

日 時…7月27日(水) 午前9時～正午

場 所…中央公民館

行政相談委員…秋 元 武 弘、藪田由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

まちのイベントカレンダー

7 月			8 月		
16	土	8:30~16:50 第21回中泊町ビーチサッカー青森県大会inこどもり	1	月	9:00~16:45 (最終入館16:15) 博物館実習(〜8/10)
17	日	8:30~16:30 第21回中泊町ビーチサッカー青森県大会inこどもり	2	火	7:00~ 特定健診・がん検診(中里保健センター)
18	月		3	水	7:00~ 特定健診・がん検診(中里保健センター)
19	火		4	木	7:00~ 特定健診・がん検診(中里保健センター)
20	水	7:00~ 特定健診・がん検診(内湯公民館) 光寿大学グランドゴルフ大会	5	金	7:00~ 特定健診・がん検診(中里保健センター)
21	木	7:00~ 特定健診・がん検診(内湯公民館)	6	土	9:00~12:00 自分史づくり講座 19:00~21:00 第5回津軽海峡メバル網外し体験ツアー
22	金		7	日	子ども会廃品回収
23	土	子ども会リーダー研修会 夏の企画展「アフリカへのまなざし (最終入館16:15) Vol.1ー貨幣・盾・彫刻ー(〜9/25)」	8	月	10:00~ 運動教室(中央公民館)
24	日	子ども会リーダー研修会 こどもり新鮮朝市	9	火	
25	月	12:00~ 子宮がん・乳がん検診(中里保健センター)	10	水	
26	火	12:00~ 第12回中泊町健やか少年野球大会(小学校の部) 18:00~ 子宮がん・乳がん検診(中里保健センター) 18:30~20:30 高血糖(糖尿病)講座(小泊保健センター) 金魚ねぶたづくり講座	11	木	
27	水	14:30~ 第12回中泊町健やか少年野球大会(小学校の部) 18:30~20:30 骨密度検診(町内巡回) 運動教室(中央公民館) 金魚ねぶたづくり講座	12	金	9:00~11:00 こどもり新鮮朝市
28	木	12:50~ 乳児健診(中里保健センター) 18:30~20:30 金魚ねぶたづくり講座	13	土	
29	金		14	日	
30	土	19:00~21:00 第4回津軽海峡メバル網外し体験ツアー	15	月	成人式
31	日				



奈良進真ちゃん
(豊島)



塚本流生ちゃん
(富野)



塚本理月ちゃん
(富野)



大川 奏ちゃん
(八幡)

1歳6か月児健診にて
(6月16日実施)

むし歯のない子の紹介



中里 ☎(57)3920
小泊 ☎(64)3748



棟方大和ちゃん
(新町2)



秋元舞星ちゃん
(薄市下)



秋元一穂ちゃん
(薄市上)



小野穂香ちゃん
(下高根)



宮越琉羽ちゃん
(尾別)



鈴木陽翔ちゃん
(上豊岡)

今年度、次の予防接種の対象となった人には、通知をしています。
①麻しん風しん2期
②ジフテリア破傷風2期
③日本脳炎2期
④高齢者肺炎球菌
特に、①、④に関しては、接種可能期間が今年度1年間です。で、体調の良い時を見計らって早目に接種しましょう。
また、日本脳炎予防接種は、積極的勧奨の差し控えの時期があったことから、平成19年4月1日以前に生まれた人に関して、1期初回、追加、2期の予

予防接種は
早めに受けましょう

※今回の健診で虫歯のないお子さんは、14人中12人でした。



成田綾香ちゃん
(下前浜)



磯野唯愛ちゃん
(下前中)

青森県ひきこもり地域支援センターの開設について

県では、ひきこもりに関する相談や本人グループ・家族教室などの事業を実施してきましたが、さらなる支援の拡充を目的に「ひきこもり地域支援センター」を6月より設置しました。専門のコーディネーターを配置し、本人や家族から相談を受けるほか、教育、医療、福祉、就労などの関係機関と連携して支援に当たります。

●本部：県立精神保健センター

1、電話相談…☎ 017-787-3953

受付…平日 9:00~16:00

2、来所相談…コーディネーターが1人のため基本的に予約対応となります。

●サテライト：県民福祉プラザ3F

1、電話相談…☎ 017-735-8066

受付…平日 10:00~15:00

2、来所相談…コーディネーターが1人のため基本的に予約対応となります。

予防接種が終了していない場合があります。20歳未満の人は接種を受けることができますので、母子健康手帳などで確認し、終了していない人は接種しましょう。

う。予診票が手元にない人、接種の状況を確認したい人は、保健センターまでご連絡ください。

戸籍の窓口
(5月届出分)

お誕生おめでとう
お結婚おめでとう
お引っ越しおめでとう

廣海ひかり (女・裕也) 今泉上
中村 倫 (女・光) 宮野沢
荒関 嶺志 (男・翔伍) 向町上
古川 慎一郎 (男・英昇) 尾別
伊南歩海樹 (男・巨樹) 入舟

徳竹直樹 (兵庫県)
外崎香菜美 (宮野沢)
相馬祐太 (平川市)
福士紫乃 (上高根)
藤田紘康 (五林)
花田詩穂里 (青森市)
磯野 港 (下前上)
木村由美子 (神奈川県)

お悔やみ申し上げます

古川 英樹 (向町上)
小田原 幸 (深郷田上)
徳竹 直樹 (兵庫県)
外崎 香菜美 (宮野沢)
相馬 祐太 (平川市)
福士 紫乃 (上高根)
藤田 紘康 (五林)
花田 詩穂里 (青森市)
磯野 港 (下前上)
木村 由美子 (神奈川県)

田中 ミアコ 88 (大沢内)
中村 リツ 87 (尾別)
田村 清之丞 94 (向町上)

人のうごき			5月末現在(前月比)		
人口	11,765人	(-33)	男	5,547人	(-20)
女	6,218人	(-13)	世帯数	5,140	(-3)
出生	5	死亡	23	転入	13
転出	28				

坂本 留次郎 (薄市下)	福士 晴 (薄市下)	葛西 繁則 (田茂木)	佐野 有子 (田茂木)	山本 治 (宮野沢)	小山 平 (宮野沢)	小寺 とも (薄市下)	打越 良藏 (八幡)	今 薩 (五林)	石澤 昭 (今泉下)	宮越 幸子 (尾別)	外崎 隆 (下前上)	大澤 正芳 (上町)	升田 昭一 (上町)	澁谷 テルエ (上町)	高杉 辰雄 (小泊派立)	工藤 利明 (小泊派立)	佐藤 喜一郎 (下前浜)	成田 喜一郎 (下前浜)	尾崎 春雄 (浜町)
--------------	------------	-------------	-------------	------------	------------	-------------	------------	----------	------------	------------	------------	------------	------------	-------------	--------------	--------------	--------------	--------------	------------

梅沢富美男劇団 特別公演

梅沢富美男劇団中泊町特別公演が6月22日(水)、町総合文化センターパルナスで開催されました。公演は昼と夜の2回行われ、合わせて1250人が来場し、会場のホールは満席になりました。

第一部は「人情時代劇」。梅沢富美男さんが登場すると会場からは大きな拍手が起きました。津軽弁が劇中に取り入れられ、会場からは笑い声が上がっていました。

第二部は「梅沢富美男オンステージ」。『夢芝居』や『白神恋唄』他3曲を歌い、観客は梅沢富美男さんの歌声に聴き入っていました。歌の合間には軽快なトークを披露し笑いを誘ったり、花束を手渡し観客として握手をしたりしていました。

第三部は「夢の舞踊絵巻」。花魁姿の梅沢富美男さんが登場すると今日一番の拍手と歓声があがり、その後も次々と繰り広げられる舞踊に会場は沸きました。

カーテンコールの拍手がなり、それに答えて梅沢富美男さんは「来場ありがとうございました。またお会いしましょう」と挨拶しました。

会場を後にする来場者らは「花魁姿の梅沢富美男さんの流し目がみれたのが嬉しかった。また開催されたら見に来たい」と満足気に話していました。



人情時代劇



梅沢富美男オンステージ



夢の舞踊絵巻

